

令和7年度 遠野市立青笹小学校働き方改革アクションプラン

遠野市立青笹小学校では、「遠野市立学校教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により学校における働き方改革を推進します。

目指す姿

- ・職員全員が「ライフ・ワーク・バランス」を意識して、体調やメンタル面の不調がない状態で勤務している。
- ・校内の業務改善を推進し、働きがいのある、居心地の良い職場づくりに努めている。

働き方改革の重点取組

取組① 時間外在校時間が年間 500 時間以上の人数を 3 名以内にする。

- ・校務システムで時間外在校時間を確認させ、自身の働き方改革への意識を高める。
- ・年度始めや年度末といった多忙月以外は早めに退勤できるよう呼びかけをして、年間を通じた勤務時間の平均化を図る。
- ・行事の取組がある月は、計画的に取り組むよう呼びかけ、時間外在校時間の増加を抑える。

取組② 学期末の「働き方に関する職員自己評価」の肯定的回答を 9 割以上にする。

- ・互いに声をかけ合い、支え合い、協力し合えるあたたかな職場づくりに努める。
- ・業務に関する職員の声を傾聴し、その声を生かして業務改善することで、参画意識の高いやりがいを感じる職場づくりに努める。
- ・時間外勤務が多い職員と管理職との面談を設定し、健康維持に努める。

取組③ 職員会議の時間を勤務時間内に収める。

- ・職員会議前に管理職と主任とで運営委員会を行い、論点整理をすることで短時間での会議を目指す。
- ・管理職が「働き方改革」の観点から率先して業務内容の見直しを図る。
- ・職員個々の業務量の平準化、校務支援システム等 ICT の積極的活用を図る。

| | 現状 | 具体的成果目標 (数値目標) | 関係する 重点取組 |
|-----|-----------------------|------------------------|--------------|
| 目標① | 年間 500 時間超過は 5 名 | 年間 500 時間超過を 3 名以内にする。 | ① |
| 目標② | 肯定的回答は 9 割だがメンタル不調が心配 | メンタル不調者を 0 名にする。 | ② |
| 目標③ | 勤務時間内に収まっている | 1 年を通して勤務時間内に収める。 | ③ |

